

日本学術会議 健康・生活委員会 健康・スポーツ分科会（第24期第5回）

日時：令和2年1月16日（木）15:00～

出席者：田原、川上（スカイプ）、宮地、小熊、寒川、佐々木、三輪

議題

1) 前回議事要旨の確認

異議なく承認された。

2) 提言の作成について

宮地第二部委員より、資料2にもとづき、提言作成の狙いと構成について原案について説明が行われた。執筆担当箇所が確認され、執筆の方向性が示された。

3) 横浜2020国際会議の準備状況について

來田委員より、プログラムの確定状況および財政状況が報告された。また、委員に対し、関係学協会への参加の呼びかけについて協力要請がなされた。

4) 委員会等の報告

- 宮地第二部委員より、7月～9月までの学術会議講堂を会場とするシンポジウムの募集について案内がなされた。
- 田原委員長より「科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方に関する委員会」における議論の進捗について報告された。また來田委員からこの委員会が企画するシンポジウム「スポーツと暴力」について紹介された。

5) その他

- 宮地第二部委員から、本分科会関係者が（公財）日本スポーツ協会から下記の賞を受賞したことが報告された。

第22回秩父宮記念スポーツ医・科学賞

【功労賞】阿江通良 前分科会委員（筑波大学名誉教授、日本体育大学教授）

【奨励賞】田畑泉 委員（立命館大学教授）

- 田原委員長より、連携会員の推薦時期にあたっていることから、特に若手研究者、女性研究者を含めながら積極的に行うよう依頼がなされた。